

妙高

妙高市立妙高中学校

学校だより 第67号

平成30年4月25日

携帯電話用QRコード →



平成30年度スタート 志定まれば気盛んなり

校長 坂詰 浩一

新入生32名を迎え、全校生徒108名で平成30年度がスタートしました。妙高中学校では、「自立 貢献 挑戦」の教育目標のもと、生徒一人一人が楽しく学び、確かに成長することを目指して、今年度も職員一同、力を結集して取り組んでいきます。

さて、4月6日（金）の入学式では、たくさんのご来賓の皆様からご臨席いただき、新入生を温かく迎えることができました。



新入生代表誓いの言葉

小野後援会長様からは、吉野源三郎さんが書いた「君たちはどう生きるか」という本を紹介していただきました。著書には、叔父さんがコベル君を導いていくというストーリーの中で、「生きる意味を見つけるためにすべきこと、本当の人間関係について、勉強は必要か」などが書かれています。全校生徒で「どう生きるか」という言葉の意味を考えていきたいと思っています。

私は、新入生へのお祝いの言葉の中で、「志定まれば気盛んなり」という文言を紹介しました。始業式には「リセット」というキーワードを基に、過去をしっかりと振り返り、新たな志（決意や目標）をもってほしいという願いを伝えました。また、スティーブ・ジョブズが残した言葉、「自分が本当になりたいことを見つけることが、できるようになる一番の近道」という言葉も紹介しました。2つの言葉を引用した意図は、「したいこと」「夢や目標」を探してほしい、見つけてほしいのです。それが見つかると子どもたちは、劇的に変化します。本当の目標が定まると本気になって取り組みます。すべてがうまくわけではないのは当然ですが、失敗をただの失敗に終わらせるのではなく、それを振り返り、次に生かせる人になってほしいと願っています。

妙高中学校の教育目標は「自立 貢献 挑戦」です。この教育目標を実現するため、日々の教育活動に取り組んでいきます。

- 【自立】大人として必要な生きる力を身につけた生徒であり、自ら考えを判断し行動できる生徒を目指します。
- 【貢献】学校や社会の一員として、積極的に役割や責任を果たす生徒であり、他者と協力して課題や問題を解決できる生徒を目指します。
- 【挑戦】自己の可能性を伸ばすために、進んで努力する生徒であり、なりたい自分を伸ばすために、具体的な夢や目標をもつ生徒を目指します。

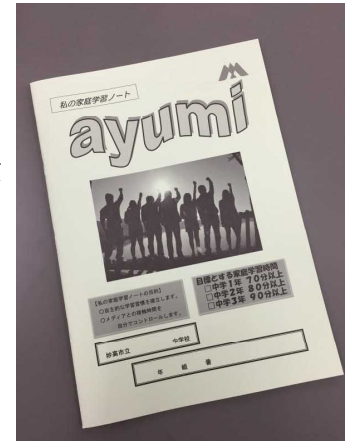
妙中応援隊をはじめとする地域の皆様には昨年度同様、様々な教育活動でのご支援をお願い申し上げます。生徒の確かな成長を家庭、地域、学校が一体となって支えていければと切に願うところです。平成30年度も妙高中学校の生徒をよろしく願いいたします。

【架け橋】 生徒の学習に関する内容をお知らせします。
家庭学習ノート「ayumi」を活用し、家庭学習習慣の確立を！

昨年度に引き続き、妙高市では家庭学習ノート「ayumi」を活用し家庭学習習慣の確立、メディアのコントロールを目指しています。妙高中学校では、家庭学習の定着が大きな課題となっています。1年生70分、2年生80分、3年生90分の家庭学習を徹底するため、宿題の工夫や家庭学習ノート活用の充実を図ります。各教科や各学年で宿題が出されたり、自主学習を促したりしています。また、週末にはまとまった課題が出されることもあります。

ご家庭ではお子さんの学習の様子を確認をしていただき、しっかりと取り組めるように、お子さんに励ましの声掛けをお願いいたします。授業で理解、家庭学習で定着のサイクルを大切にしたいと思います。

※週末の記入スペースには保護者通信欄があります。学校・家庭が連携して確かな学習習慣が定着できるようにお願いします。



<丸山>

【妙高山が見てござる！～社会性の育成～】

生徒指導に関する内容をお知らせします。

妙高中学校では、今年度も、新井南小学校、妙高小学校と連携しながら、いじめ、不登校、問題行動のない明るい学校づくりを目指した取組を推進していきます。

<社会性育成を目指した取組の予定>

- ①縦割り班活動や小中学校間の連携による交流活動
 - ・秋の小中合同遠足（9月）
 - ・フレンドリースクール集会（11月） ・中学校区学校保健委員会（11月）
 - ・中学校体験入学（12月）
 - ・小中連携によるソーシャルスキル、マナー、学習規律指導の推進（通年）
- ②地域との連携による交流活動
 - ・地域の祭りや地域運動会などへの参加による交流活動
 - ・地域の方を指導者や参観者として学校に招く活動
- ③豊かな体験活動
 - ・竹の子狩り遠足（5月） ・地域と連携した職場体験学習（8月）
 - ・地域のまつり（ふるさとまつり、南部フェスティバル）や地域行事への主体的な参加支援
- ④小中連携による関わり合って学ぶ授業づくりの推進
 - ・ペア学習や小集団学習など多様な学習形態の工夫
 - ・学び合いや話し合いの仕方を身に付ける授業の工夫

新潟県教育委員会では、生徒指導上の諸問題の未然防止・解消を目指して、学校・家庭・地域が連携して進める「いじめ見逃しゼロ県民運動」を推進しています。今年度も、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いします。 <陸川>

【5月の予定】

1日(火)	3学年歯科検診	16日(水)	1学年内科検診 一次検尿
2日(水)	3学年内科検診	17日(木)	竹の子狩り遠足（給食なし）
3日(木)	<憲法記念日>	18日(金)	フッ化物洗口
4日(金)	<みどりの日>	21日(月)	職員会議
5日(土)	<こどもの日>	22日(火)	生徒総会
7日(月)	1学年心臓検診	23日(水)	フッ化物洗口
8日(火)	全校朝会 2学年歯科検診 教育相談①	24日(木)	授業参観 部活動結団式 壮行会
9日(水)	2学年内科検診 教育相談②	25日(金)	遠足予備日（給食なし）
10日(木)	フッ化物洗口 妙陵 教育相談③	29日(火)	生徒朝会
11日(金)	1学年歯科健診	30日(水)	二次検尿
14日(月)	教育実習開始	31日(木)	眼科検診 フッ化物洗口 妙陵
15日(火)	ツェルマット交流 遠足事前指導 教育相談④		

<吉澤>